

## 競技注意事項

### 1. 競技規則について

本大会は 2019 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

### 2. 招集について

- (1) 招集場所は 100m スタート側ゲート外に設ける。
- (2) 各競技招集時間は、競技日程表による。
- (3) 競技者は招集完了 5 分前までに招集場で待機し、競技者係から点呼とナンバーカード・スパイクピンの確認を受ける。その後、誘導され競技場に入る。
- (4) 代理人による招集は認めない。招集完了時刻に遅れた者は棄権とみなし出場させない。リレーは、4 人全員がそろって最終点呼を受けること。
- (5) 2 種目を同時刻に兼ねて出場する場合は、最初に行われる競技種目の招集時までに、本人が競技者係に 2 種目同時出場届を提出することにより、第 2 種目の競技種目の招集を免除する。
- (6) 競技場所へ行く場合は、競技者係の指示に従うこと。
- (7) ナンバーカードは胸・背に必ず付けること。ただし、跳躍種目に出場する選手は胸または背に付けるだけでもよい。トラック競技に出場する選手は右腰に腰ナンバーカードを必ずつけること。腰ナンバーカードは主催者側で貸し出す。ゴール後は必ず返却すること。
- (8) 棄権の場合は、棄権届に記入の上、競技者係に提出すること。

### 3. 練習について

- (1) 室内練習場または競技場周辺で安全に十分留意して行うこと。
- (2) 投てき練習は、競技場に入ってから競技役員の指示に従って練習時間内におこなうこと。

### 4. 走高跳のバーの上げ方は次のようにする。1 位を決定するための場合は 2cm とする。

男子	練習(130) 135 140 145 150 155 160 165 170 以降 3cm
女子	練習(105) 110 115 120 125 130 135 以降 3cm

### 5. リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の 1 時間前までに所定の用紙に記入し、競技者係(招集場)に提出すること。

### 6. 競技について

- (1) 出場人数・気象条件により競技時間、組・レーン順を変更する場合がある。
- (2) フィールド競技の試技順は、プログラム記載通りとする。
- (3) 短距離競技は、フィニッシュラインを過ぎたら曲走路に沿って走ること。
- (4) スパイクのピンは 9mm 以下、11 本以内とする。ただし、走高跳は 12mm 以内とする。
- (5) 競技用具は、競技場備え付けのものを使用すること。
- (6) 競技の進行を速やかにするため、特に次の注意を守ること。  
トラック競技: 次の組の者は競技服装で待機し、出発係の指示のもとブロック等の設定を行う。  
フィールド競技: 次の試技者は競技服装で待機し、制限時間内に試技を開始すること。
- (7) 結果等は 100m ゴール側ゲート付近に掲示する。
- (8) 三段跳びの踏切板は 9m00 に設置する。
- (9) スタートは、イングリッシュコマンドで行い、不正スタートはすべて失格となる。

### 7. 対抗得点について

男女別学校対抗とし、得点は 1 位 8 点～8 位 1 点として計算する。

### 8. 表彰について

- (1) 男女とも優勝校には盾(持ち回り)と賞状、2～6 位入賞校には賞状を授与する。
- (2) 男女とも各種目 3 位以内入賞者には賞状を授与する。
- (3) 男女各最優秀選手には賞を授与する。
- (4) 各種目の表彰状は、各競技終了後、正面入口ロビーに受け取りに来ること。

### 9. 本部の医務室にて応急手当のみ行う。(AED は競技場 1F ロビーに常置)

### 10. 抗議は規則に従い、各府県監督から所定の方法で行うこと。

